

# 訪問看護感染対策

## I：発熱等コロナウイルス感染者への訪問時の対応

1. 防護具着脱用に伴い基本的には2名体制での訪問を推奨します  
1名は訪問看護の従事者 もう1名は待機者（防護具対応支援者）
2. コロナウイルス専用の訪問看護グッズの準備を行う
3. 訪問シフトは最終とすることが望ましい

## II：感染対策防護具としての必要物品

1. 埼玉県訪問看護ステーション協会にある感染防護具 **\*（会員限定用）**

\*使い捨てポンチョ型レインコート、使い捨てシューズカバー、ニトリルグローブ3双（2双は着用・1双はゴミ処分用）、マスク2枚、ゴーグル、FaceShield

2. 事業所での必要物品

\*シューズカバー（代用品としてスーパーのビニール袋）、アルコール消毒、ごみ袋、ガムテープ等

## III：感染防護具の参照例

【着用例】①ゴーグルバージョン



【着用例】② FaceShield バージョン



\* 防護具着用は陸上自衛隊の感染管理認定看護師の感染防護具の着脱YouTube参照してください  
<https://youtu.be/H7eA-u7yLsk>

IV：感染防護具の着脱について

1、自宅玄関内に下記のように準備を行います



2、訪問終了後、玄関内もしくは外で下記の手順で防護具を脱ぐ



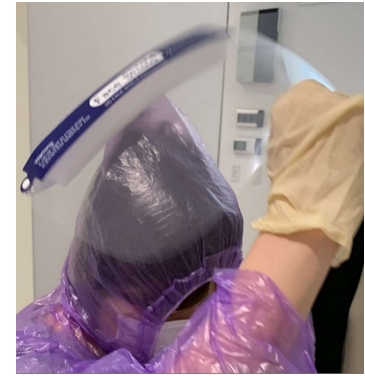
アルコール消毒



1 双のグローブを処分用ゴミ袋へ



アルコール消毒



Faceシールドを外す



Faceシールドを再利用袋へ



補助者が後ろを破り汚染部に触れないよう脱ぐ



丸めて処分用ゴミ袋へ



アルコール消毒







シューズカバーを脱ぐ



丸めて処分用ゴミ袋へ



2 双目のグローブを外す



アルコール消毒



1枚目のマスクを外す



感染物処理のため新たなグローブを装着します



処分用ゴミ袋の封をします

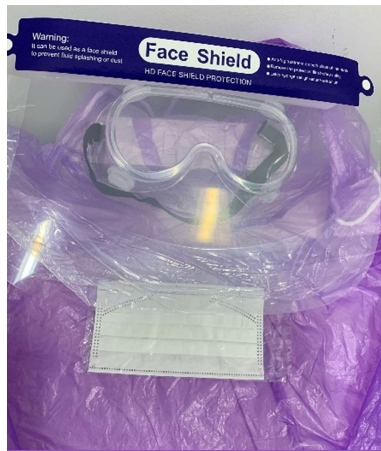


アルコール消毒



再利用物品にアルコール消毒し  
事業所へ持ち帰る

V：埼玉県訪問看護ステーション協会では下記の防護具の準備をしております。



\*コロナウイルス感染者に訪問をする必要が発生した訪問看護ステーションは、埼玉県訪問看護ステーション協会にお問い合わせください。  
\*感染防護具は数に限りがありますのでご相談ください。